

平成18年 教育研究業績

(平成18年1月～12月)

①学会・研究発表

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
産後早期の母親に対する癒しケアの効果 (第一報) —入院中の母親の疲労に対する効果—	第20回日本助産学会学術 集会(東京)	3月5日	喜多里巳 神谷桂 他4名
初産婦の産褥3～4ヵ月までの母乳育児の経験	第20回日本助産学会学術 集会(東京)	3月5日	神谷桂
低出生体重児の母乳育児支援 —助産師による訪問援助の評価—	第20回日本助産学会学術 集会(東京)	3月5日	橋本佳美 平澤美恵子 新田真弓 他3名
The models of nursing art on the child and family nursing	Yonsei University College of Nursing, Centennial International Conference (Seoul/Korea)	5月10日	NISHIDA, S. TSUTSUI, M. IIMURA, N. EMOTO, R. 他1名
入院患者が求める看護師像に関する研究	第32回日本保健医療社会 学会大会(東京)	5月13日	掛川有紀乃 島村忠義
Development of adopting PBL in the disaster nursing education method —Aiming toward rearing the judgment and the conduct power—	6th Asia-Pacific Confer- ence on Problem-Based Learning (Tokyo/Japan)	5月27日	OHARA, M.
PBL-tutorial education research	6th Asia-Pacific Confer- ence on Problem-Based Learning (Tokyo/Japan)	5月27日	MORI, M. TONE, Y. CHIBA, K. ADACHI, Y. SUZUKI, Y. IWATA, M.
The evaluation for three years of PBL in nursing practice	6th Asia-Pacific Confer- ence on Problem-Based Learning (Tokyo/Japan)	5月27日	SUZUKI, Y. 他1名
Growth of Autonomy in Nurses —Self-Evaluation on Problem-Based Learn- ing (PBL-tutorial) Education after Gradua- tion—	6th Asian-Pacific Confer- ence on Problem-Based Learning (Tokyo/Japan)	5月28日	ONISHI, J. TONE, Y. KUSACHI, J. 他1名
がん患者サポート・グループ・ファシリテ- ーター育成プログラムの開発と評価その3 —1年後のフォローアップの結果から—	第19回日本サイコオンコ ロジー学会総会(京都)	6月8日	遠藤公久 守田美奈子 吉田みつ子 他3名

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
The evaluation of problem-based learning (PBL) for three years	The 9th International Congress on Nursing Informatics (Seoul/Korea)	6月12日	MORI, M. SUZUKI, Y. 他1名
Structural Visualization of Expert Nursing —Diabetes Self-Management Education Program—	The 9th International Congress on Nursing Informatics (Seoul/Korea)	6月13日	HIGASHI, M. KAWAGUCHI, T. YOKOYAMA, E. 他4名
テュートリアル教育におけるポートフォリオシート導入の試み(第2報) —学生の感想からみたシートの意義—	第7回日本赤十字看護学会学術集会(秋田)	6月16日	岩田みどり 他1名
手術看護師たちの感情体験 —手術室に看護はあるのか—	第7回日本赤十字看護学会学術集会(秋田)	6月17日	東真由美 森真喜子
病院における子ども虐待対応の実態 —病院システムづくりの基礎調査—	第7回日本赤十字看護学会学術集会(秋田)	6月17日	相馬幸子 福島道子 他6名
PBLテュートリアル教育におけるポートフォリオシート導入の試み —記述内容からみた学習項目・ポートフォリオシートの有効性の検討—	第7回日本赤十字看護学会学術集会(秋田)	6月17日	宮崎貴子 岩田みどり
日本赤十字社の「災害時こころのケア」チームの活動の体験と今後の課題	第7回日本赤十字看護学会学術集会(秋田)	6月17日	及川裕子 小原真理子 岩田みどり 弘中陽子 他6名
看護師がケア場面で体験した否定的感情の様相	第16回日本精神保健看護学会・学術集会(下野)	6月17日	小宮敬子
Way 構文の意味論	日本英語表現学会(JASEUS)第35回大会(東京)	6月18日	川崎修一
高齢者と障害者の各領域における研修課題	日本ケアマネジメント学会第5回研究大会(千葉)	7月16日	門田直美 他2名
電子カルテシステムの導入と看護支援システムの稼動調査報告2004	日本医療情報学会看護部会第7回看護情報研究会(神戸)	7月16日	相良かおる 中木高夫 他11名
子ども虐待に対する家族支援内容と構造化に関する研究	第9回日本地域看護学会学術集会(和光)	7月29日	北岡英子 福島道子 他1名

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
看護専門学校の災害看護教育における今後の課題	日本災害看護学会第8回 年次大会（東京）	7月29日	上坂千代美 弘中陽子 他1名
ニカラグア看護学生に対する災害看護学教育 —トリアージ結果に関する考察—	日本災害看護学会第8回 年次大会（東京）	7月29日	森淑江 小原真理子 他4名
看護基礎教育卒業時の看護技術の到達目標 に関する教育者と看護実践者の意見の差の 分析	日本看護学教育学会第16 回学術集会（名古屋）	8月5日	水戸優子 鶴田恵子 他9名
学会誌への投稿から掲載まで	第32回日本看護研究学会 学術集会（別府）	8月25日	川口孝泰 中木高夫 他5名 （編集委員会）
医療制度改革大綱から考えるこれからの看護 の基礎教育	第10回日本看護管理学会 年次大会（東京）	8月26日	中西睦子 酒井美絵子 他2名
男性看護師の養成の歴史を学ぶ —看護教育のジェンダー問題を考えるため に—	日本看護歴史学会第20回 学術集会（東京）	8月26日	山崎裕二
呉秀三の病院改革を支えた看護人清水耕一	日本看護歴史学会第20回 学術集会（東京）	8月26日	鷹野朋実
日本赤十字社の災害関連規則の歴史	日本看護歴史学会第20回 学術集会（東京）	8月26日	川原由佳里 川島みどり 他1名
遺伝子診療部門に勤務する看護職者の活動 の実態	第5回日本遺伝看護学会 学術集会（東京）	9月9日	武田祐子 守田美奈子 他7名
乳幼児を持つ親の生活満足度 —夫の育児協力・家事協力の影響—	第10回日中看護学会 （蘇州／中国）	9月18日	及川裕子 刀根洋子 他2名
日本における子ども虐待に関する研究の動 向	第10回日中看護学会 （蘇州／中国）	9月19日	刀根洋子 鈴木祐子 他2名
子ども虐待に対応する病院のシステム化の 実践	第37回日本看護学会 （小児看護）（広島）	9月21日	川上典子 福島道子 岸恵美子 望月由紀子 他6名

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
デューイの日常生活における論理	日本デューイ学会第50回 研究大会(東京)	9月30日	佐々木俊介
An Evaluation of a Support Group Facilitator Training Program for Nurses Part 1: Changes in Concern and Self-efficacy in the Face of Difficult Situations	The 8th World Congress of Psycho-Oncology (Venice/Italy)	10月19日	YOSHIDA, M. MORITA, M. ENDO, K. 他2名
An Evaluation of a Support Group Facilitator Training Program for Nurses Part 2: Moderators of Program Effect and Factors to Improve Volition	The 8th World Congress of Psycho-Oncology (Venice/Italy)	10月19日	ASAKURA, T. MORITA, M. YOSHIDA, M. ENDO, K. 他1名
グループで感情体験を語る —ある出来事をめぐる病棟スタッフの思い—	第49回日本病院・地域精神医学会総会(東京)	10月21日	鷹野朋実 他2名
訪問看護ステーションのサービス過程要件と在宅認知症高齢者の特徴	第65回日本公衆衛生学会 総会(富山)	10月26日	緒方泰子 門田直美 他2名
小規模離島村の保健福祉サービス充実のための事業において大学が担った役割	第65回日本公衆衛生学会 総会(富山)	10月26日	鈴木久美子 岸恵美子 他7名
離島町村に働く保健師の確保や定着の要件、課題及び教育的意義	第65回日本公衆衛生学会 総会(富山)	10月26日	篠澤侃子 岸恵美子 他5名
学齢期の子どもをもつ親の親役割に関する意識 —親役割診断尺度を用いた意識調査から—	第53回日本小児保健学会 学術集会(山梨)	10月27日	星野抄織 刀根洋子 他4名
乳幼児を持つ親の被養育体験に関する研究	第53回日本小児保健学会 学術集会(山梨)	10月27日	及川裕子 刀根洋子 他4名
多胎児に対する母乳育児支援 —母児の健康状態とNICU退院時の栄養方法の実態から—	第53回日本小児保健学会 学術集会(山梨)	10月28日	橋本佳美 平澤美恵子 新田真弓 他3名
子どもが入院する病棟の保育士に関する文献検討第1報 —保育士の役割と現状—	第53回日本小児保健学会 学術集会(山梨)	10月28日	田村真里江 飯村直子 江本リナ 西田志穂 筒井真優美 他1名

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
子どもが入院する病棟の保育士に関する文献検討第2報 —看護師と保育士の協働と連携—	第53回日本小児保健学会 学術集会(山梨)	10月28日	松尾美智子 江本リナ 飯村直子 西田志穂 筒井真優美 他1名
在宅認知症ケアにおける訪問看護のサービス質基準の開発	日本老年看護学会第11回 学術集会(東京)	11月3日	田高悦子 門田直美 他2名
A病院における子ども虐待事例の検討	第26回関東甲信越地区看護研究学会(宇都宮)	11月9日	野澤美枝子 福島道子 他7名
アフォーダンス理論からみた排泄動作 —点滴スタンドによる行動の変化に焦点をあてて—	日本看護技術学会第5回 学術集会(岡山)	11月11日	川原由佳里 吉田みつ子 谷津裕子
療養病床における腹臥位の波及効果	日本看護技術学会第5回 学術集会(岡山)	11月12日	境裕子 川島みどり
2年間の実践事例を看護上の問題で分類し 経験知を引き出す	日本看護技術学会第5回 学術集会(岡山)	11月12日	平松則子 川島みどり 他2名
教育機関別にみた臨地実習における看護学生 のヒヤリ・ハット体験	日本看護技術学会第5回 学術集会(岡山)	11月12日	本庄恵子 佐々木幾美 菊岡祥子 奥田清子 川原由佳里 川島みどり
食事・栄養に関連したリスクマネジメント の視点と課題 —ヒヤリ・ハット事例の分析と事故防止ガイド ライン作成を通して—	医療の質・安全学会第1 回学術集会(東京)	11月23日	内田宏美 酒井美絵子 他6名
医療制度改革大綱から考える在宅ケアの未 来設計	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月2日	川村佐和子 酒井美絵子 他5名
小児専門病院以外の小児看護の臨床におけ るプリセプターの体験 —知識やケア技術取得に関連して—	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月2日	西田志穂
失語症の夫を介護する意味 —「つながり」の観点からの考察—	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月2日	岸恵美子

演 題	学会・研究会名	月 日	氏 名
中国人留学生のメンタルヘルス	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月2日	森真喜子
看護基礎教育卒業時の看護技術の到達目標 その1 —デルファイ調査による教育と臨床の合意—	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月3日	小山真理子 鶴田恵子 他10名
PBL教育の有無からみた看護学実習終了時の ふり返し —学習要素と看護学実習との関連—	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月3日	森美智子 鈴木祐子
看護における癒しの技としてのタッチに関 する記述的研究	第26回日本看護科学学会 学術集会(神戸)	12月3日	川原由佳里 安達祐子 守田美奈子 吉田みつ子 田中孝美 奥田清子 他3名
「癒し」の看護技術の実践状況と今後の課 題	第10回日本代替・相補・ 伝統医療連合会議(JACT) 第6回日本統合医療学会 (JIM)(名古屋)	12月9日	安達祐子 川原由佳里 守田美奈子 奥田清子 吉田みつ子 田中孝美 佐々木笑 他3名
オイルを用いたハンド・マッサージの効果	第10回日本代替・相補・ 伝統医療連合会議(JACT) 第6回日本統合医療学会 (JIM)(名古屋)	12月10日	奥田清子 川原由佳里 安達祐子 田中孝美 佐々木笑 吉田みつ子 他3名

②学術雑誌等掲載論文

題 名	掲載誌 (巻・号・頁)	月	氏 名
看護のアートをめぐるカフェ・トーク (連載)	看護学雑誌 70(4): 374-379 70(5): 472-478 70(6): 578-583 70(7): 658-664 70(8): 758-763 70(9): 864-870 70(10): 964-970 70(11): 1061-1067 770(12): 1164-1170	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	谷津裕子
川島みどりと黒田裕子の求む！臨床発エビ デンス (連載)	EB NURSING 6(2): 188-197 6(3): 334-343 6(4): 446-455	3月 6月 9月	川島みどり 他1名
認知症高齢者を支えるコミュニティケア (連載)	ケアマネジャー 8(1): 82-85	1月	門田直美
糖尿病advanced care 合併症を持つ人への アプローチ① どこでも糖尿病患者さんに 遭遇する時代のアドバンスドケア —「看護師の教育的関わりモデル (TK モデ ル)」を使ったケア—	看護学雑誌 70(1): 68-72	1月	河口てる子
看護史は面白い	看護教育 47(1): 70-71	1月	川島みどり
The efficacy of the phonemic cueing tech- nique in the treatment of aphasia in the acute phase	Sophia Linguistica 53: 77-86	1月	HIROZANE, M. HEMMI, I. 他2名
「失敗する権利」を奪わない —「べてるの家」とともに歩んで、向谷地 悦子さん—	アディクションと家族 22(4): 303-308	2月	小宮敬子
糖尿病をもちながら生活する人への支援 8. 食事療法がづらいと言っている患者へ の支援	別冊プラクティス 38-39	2月	横山悦子
療養指導の押さえないポイント —生活者としての視点からみた患者教育—	別冊プラクティス 40-43	2月	下村裕子
糖尿病患者教育の現状と課題 —糖尿病教育の目指すもの 選択肢のある 教育と成果 (アウトカム)—	別冊プラクティス 88-91	2月	河口てる子

題 名	掲載誌 (巻・号・頁)	月	氏 名
看護師の内服と薬業務における「確認エラー」に関する検討	看護管理学会誌 9(2): 31-40	3月	濱田康代 酒井美絵子 他3名
学士教育における「災害看護」 —教育活動を通して開発した内容と方法—	看護教育 47(3): 228-232	3月	小原真理子
‘アンブルカット’における学生と看護師の 知覚と行為 —アフォーダンス理論からのアプローチ—	日本赤十字看護大学紀要 20: 11-20	3月	吉田みつ子 川原由佳里 谷津裕子
就職3ヶ月目の看護師が体験する困難と必要とする支援	日本赤十字看護大学紀要 20: 21-31	3月	西田朋子
看護部長が期待している専門看護師の業務 内容と責任の範囲	日本赤十字看護大学紀要 20: 32-42	3月	鶴田恵子 他3名
インシデントあるいはアクシデント後の看護 師の感情体験	日本赤十字看護大学紀要 20: 43-53	3月	奥田清子
小児看護における臨床判断と技のモデル構築	平成14年～17年度文部科学 研究費補助金(基盤研究 (C)(2))研究成果報告書 (研究代表者 筒井真優美)	3月	筒井真優美 飯村直子 江本リナ 西田志穂
看護政策実現に向けた看護職の意見形成 ネットワークシステムの構築	平成15年～17年年度科学 研究費補助金基盤研究 (B) 研究成果報告書 (研究代表者 川村佐和子)	3月	川村佐和子 酒井美絵子 他5名
医療安全を考えた産科医療施設の安全と質 に関する研究	平成16～17年度厚生労働 科学研究費補助金(医療技 術評価総合研究事業)平成 17年度研究成果報告書 (主任研究者 杉本充弘)	3月	杉本充弘 平澤美恵子 谷津裕子 他5名
リスク管理を含めた諸外国の包括的産科管理 のあり方に関する研究 —フィンランドにおける周産期ケアシステム に関する調査—	平成16～17年度厚生労働 科学研究費補助金(医療技 術評価総合研究事業)平成 17年度研究成果報告書 (主任研究者 松岡恵)	3月	谷津裕子 JENKINS, M.E.

題 名	掲載誌（巻・号・頁）	月	氏 名
医療・看護事故（インシデントを含む）をエビデンスにした看護技術の標準化に関する研究	平成16～18年度厚生労働科学研究研究費補助金（医療安全・医療技術評価総合研究事業）平成17年度総研究報告書（主任研究者 川嶋みどり）	3月	川嶋みどり 守田美奈子 本庄恵子 川原由佳里 佐々木幾美 吉田みつ子 奥田清子 菊岡祥子 田中孝美 他1名
ヒヤリ・ハットや事故事例の分析による医療安全対策ガイドライン作成に関する研究	平成17年度厚生労働科学研究費補助金医療技術評価総合研究事業報告書（研究代表者 嶋森好子）	3月	嶋森好子 酒井美絵子 他40名
専門特化型訪問看護ステーションのサービス提供体制に関する調査研究事業 —認知症特化型訪問看護ステーションの調査—	平成17年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業）研究報告書（主任研究者 川越博美）	3月	田高悦子 門田直美 他3名 （認知症ケア小委員会）
看護支援システムの稼働状況 —予備的研究としての半構成的面接調査報告—	看護診断 11(1): 18-28	3月	相良かおる 中木高夫 他10名
看護診断を理解するために —中範囲理論の位置づけと理解—	看護診断 11(1): 78-82	3月	中木高夫
糖尿病の食事療法にかかわるつらさ尺度の信頼性・妥当性の検討	日本赤十字看護学会誌 6(1): 62-70	3月	西片久美子 河口てる子
乳幼児の母親が育児サークルに求めているもの	共立女子短期大学紀要 1: 97-101	3月	久保恭子 刀根洋子 他2名
看護基礎教育における看護技術教育の充実に関する研究 —看護基礎教育卒業時の到達目標—	平成17年度厚生労働科学研究費補助金医療技術評価総合研究事業報告書（研究代表者 小山真理子）	3月	小山真理子 鶴田恵子 他13名
ケアマネジメント技術を評価する尺度の開発に関する研究	財団法人みずほ福祉財団社会福祉助成金研究報告書（主任研究者 野中猛）	4月	野中猛 門田直美 他1名
分娩直後のカンガルーケアが生後1ヶ月の母乳栄養継続率に及ぼす影響	母性衛生 46(4): 649-654	4月	熊井秋穂 喜多里巳 他7名

題 名	掲載誌 (巻・号・頁)	月	氏 名
糖尿病アドバンスドケア合併症を持つ人へのアプローチ④ —糖尿病と脳梗塞の微妙な関係—	看護学雑誌 70(4): 383-388	4月	小田和美 下村裕子
看護のアイデンティティーとは何なのか —危険信号が点滅する中で考えること—	看護実践の科学 31(5): 10-15	5月	川島みどり
助産師教育のコア内容における minimum requirements 項目の例示に関する検討	全国助産師教育協議会 平成17年度事業活動報告書 :1-17	5月	島田啓子 平澤美恵子 他5名
一般看護職を対象とする遺伝看護教育プログラムの実施と評価	日本遺伝看護学会誌 4(1): 1-15	5月	守田美奈子 他6名
薬物依存症者にとっての精神科病棟への入院体験 —複数回の入院を体験した人の語りから—	日本精神保健看護学会誌 15(1): 1-10	5月	寶田穂 武井麻子
学習環境としての治療施設の現状 —指導者の役割に焦点を当てて(その2)—	日本精神保健看護学会誌 15(1): 58-66	5月	出口禎子 武井麻子 他1名
Practical Application and Evaluation of a Care Model for Informing and Reassuring Children Undergoing Medical Examinations and/or Procedures (Part2)	Japan Journal of Nursing Science 3(1): 51-64	6月	MATSUMORI, N. TSUTSUI, M. IIMURA, N. EMOTO, R. 他13名
海外を通して見る, 日本の産科の医療安全: フィンランド —出産の集約化を中心に—	助産雑誌 60(7): 594-599	6月	谷津裕子
「グループ」という方法 —看護における治療共同体的アプローチの今日的意義—	精神療法 32(3): 349-355	6月	武井麻子
子どもと家族の最善の利益が守られていますか?	日本看護研究学会雑誌 29(2): 133-137	6月	筒井真優美
がん患者のためのサポートグループ・ファシリテーター教育プログラムの実施と評価	Palliative Care Research 1(1): 114-120	6月	守田美奈子 吉田みつ子 遠藤公久 他3名

題 名	掲載誌（巻・号・頁）	月	氏 名
今日の看護指針 臨床実践能力の向上を目指して はじめに 看護指針はなぜ必要か(4-6) (川島) 第3部 看護技術を支える要素 前説(46) (川島) 1.医療安全の確保(47-54) (佐々木) 2.患者および家族への説明と助言(55-60) (吉田) 3.的確な看護判断と適切な看護技術の提供 ①～③(61-67) (本庄) ④～⑤(68-73) (川原)	看護実践の科学 臨時増刊号 31(7): 4-6, 46-73	6月	川島みどり 佐々木幾美 吉田みつ子 本庄恵子 川原由佳里
看護時評 平和と看護	看護実践の科学 31(8): 7	7月	川島みどり
看護基礎教育における災害看護の必要性	看護展望 31(8): 17-20	7月	小原真理子
災害看護カリキュラムの構築	看護展望 31(8): 28-35	7月	小原真理子
日本における看護職需給推計モデルの開発 第1報 —カナダ・オンタリオ州と日本の看護人的 資源データベースの比較—	日本看護管理学会誌 10(1): 5-11	8月	伊豆上智子 鶴田恵子 他4名
日本における看護職需給推計モデルの開発 第2報 —ヘルスケアニーズとコホート要因法に基 づくモデル試案—	日本看護管理学会誌 10(1): 12-20	8月	前田樹海 鶴田恵子 他4名
糖尿病教育のための「看護の教育的関わり モデル Ver.4.2」 —熟練看護師のアドバンスドケアを可視化 する—	プラクティス 23(5): 511-518	9月	河口てる子
行動変容に困難をきたしている糖尿病患者 への教育的かわりの入口 —とっかかり／手がかり言動とその直感的 解釈—	プラクティス 23(5): 519-524	9月	横山悦子 他4名
看護が生活者の視点でかわるということ —糖尿病患者の理解と行動変容の「かぎ」 —	プラクティス 23(5): 525-531	9月	下村裕子 河口てる子 他2名
ケアの根拠100、熟練ナースの高度な行為・ 動作手順は根拠づけできるか？	ナーシング・トウデイ10 臨時増刊号 21(12): 21	10月	吉田みつ子

題 名	掲載誌(巻・号・頁)	月	氏 名
グリセリン浣腸による有害事象の現状と今後の課題	日本看護技術学会誌 5(2): 4-11	10月	武田利明 吉田みつ子 他4名
糖尿病advanced care合併症を持つ人へのアプローチ —血糖測定を拒む妊娠糖尿病初妊婦「血糖測定をやりたくない」—	看護学雑誌 70(11): 1055-1060	11月	横山悦子 他1名 患者教育研究会
歴史を学ぶ魅力 —なぜ私は看護歴史研究の道を歩むのか—	看護教育 47(10): 934-935	11月	山崎裕二
都立松沢病院の歴史研究から見えてきたこと	看護教育 47(11): 962-968	11月	鷹野朋実
男性看護者の戦後史研究 —証言で綴る「ジェンダーの看護史」の試み—	看護教育 47(11): 969-975	11月	山崎裕二
心に真の赤十字を生きた人	看護教育 47(11): 1010-1011	11月	川島みどり
セルフケア能力を引き出す患者教育のあり方	ナース専科 26(11): 8-11	11月	河口てる子
看護系大学卒業直後の新卒看護師が行う看護実践 —臨床判断および医療チームでの看護実践に焦点をあてて—	日本看護学教育学会誌 16(2): 1-12	11月	西田朋子
部下を動かすマネジメントとリーダーシップ	看護 58(15): 53-57	12月	鶴田恵子
NICUから小児病棟に転棟し継続入院する乳児を持つ母親の体験	日本看護科学会誌 26(4): 64-73	12月	西田志穂
日本助産学会設立20周年の歩み	日本助産学会誌 19(2): 59-87	12月	平澤美恵子 喜多里巳 神谷桂 他1名
看護実習における医療機器の使用状況とイメージの検討 —卒業前の講習会後の調査から—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 1-8	12月	岩田みどり 鈴木祐子 他1名
介護老人保健施設における認知症高齢者との関わりで看護学生が対応困難となる場面の特性	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 9-16	12月	千葉京子 草地潤子

題 名	掲載誌（巻・号・頁）	月	氏 名
問題基盤型学習 (PBL-tutorial) と従来型学習の効果比較 —自己評価尺度を用いた卒業後の評価—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 17-30	12月	大西潤子 刀根洋子 草地潤子 他1名
PBL・テュートリアル教育におけるポートフォリオシート導入の試み —記述内容からみた学習項目・ポートフォリオシートの有効性の検討—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 31-36	12月	宮崎貴子 岩田みどり
1992年カリキュラム改正から見たフランスの看護教育について	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 37-44	12月	刀根洋子
男性看護者の養成の歴史に学ぶ —看護教育のジェンダー問題を考えるために—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 45-56	12月	山崎裕二
ロールプレイを活かした「災害時のこころのケア」の学び —テーマセッション：赤十字と災害看護を通して—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 57-64	12月	尾山とし子 弘中陽子 岩田みどり 小原真理子 他8名
乳幼児を持つ親の生活満足度 —夫の育児協力・家事協力の影響—	日本赤十字武蔵野短期大学紀要 19: 91-102	12月	及川裕子 刀根洋子 他2名

③著書等

書名	発行所	発行月	氏名
明石恵子編, ナーシンググラフィカ11 栄養代謝機能障害, 他10名 2. 食物摂取機能の障害と看護, 2. 摂食行動の障害と看護 (24-31) (酒井) 3. 食物の移送・消化吸収機能障害と看護, 1. 食物の移送障害と看護 (34-39) (酒井)	メディカ出版	2月	酒井美絵子
川島みどり監修, 看護技術スタンダードマニュアル作成委員会編, 看護技術スタンダードマニュアル, 他17名 第3章: 排泄援助技術 自然排尿・排便援助 (134-142), 排泄介助 (143-153), おむつ交換 (154-160), 尿失禁ケア (161-166), 排尿誘導 (167-170) (吉田) 導尿 (171-176), 膀胱留置カテーテルの挿入 (177-184), 膀胱留置カテーテルの管理と抜去 (185-189) (奥田) 浣腸 (190-196), 摘便 (197-202), ストーマ造設者のケア (203-220) (田中) 第5章: 清潔・衣生活援助技術 入浴介助 (304-315) (守田) 部分浴 (316-327), 陰部洗浄 (328-332), 整容 (360-366) (本庄) 全身清拭 (333-342), 洗髪 (343-350) (守田) 口腔ケア (351-359) (田中) 衣生活援助: 寝衣交換 (367-376) (奥田) 第8章: 与薬の技術 経口与薬 (462-465), 皮膚塗擦 (466-469), 点眼 (470-473), 直腸与薬 (474-478), 皮膚貼付剤の貼付 (479-482), 皮内注射 (483-486), 皮下注射 (487-491), 筋肉注射 (492-498) (吉田) 末梢静脈内注射 (499-503), 点滴静脈内注射 (504-512), 輸液ポンプの準備・操作・管理 (513-517), シリンジポンプの準備と管理 (518-521) (本庄) 中心静脈注射 (522-531), インスリン療法の管理 (532-538), 抗生物質の用法と副作用の観察 (549-552), 麻薬施用の管理 (553-556) (横山) 第11章: 感染予防の技術 スタンダードプリコーション (標準予防策) (714-734), 感染性廃棄物の取り扱い (744-750) (川原) 洗浄・消毒・滅菌の適切な選択 (735-743), 無菌操作 (滅菌物の取り扱い) (751-758), 針刺し防止対策と針刺し後の対応 (759-767) (奥田) 第12章: 安全管理の技術 (770-793) (佐々木・菊岡)	メヂカルフレンド社	2月	川島みどり 守田美奈子 川原由佳里 佐々木幾美 本庄恵子 吉田みつ子 田中孝美 横山悦子 奥田清子 菊岡祥子
松原達哉編著, 心理カウンセラーになるための本, 他26名 第2章 カウンセラーの職場 (医療関係のカウンセラー) (69-70) (遠藤)	ナツメ社	3月	遠藤公久
寺師栄・他監修, 救急看護 Question Box 9 プレホスピタルケア・災害看護, 他69名 災害看護 No.22 災害看護とは何ですか? 救急看護との違いは何ですか? (68-71) (小原)	中山書店	3月	小原真理子

書名	発行所	発行月	氏名
萱間真美編, 精神看護エクスペール16 リエゾン精神看護, 他13名 7. 看護管理とリエゾン精神専門看護師の活用 (160-176) (鶴田)	中山書店	3月	鶴田恵子
筒井真優美編, 小児看護学第4版, 他7名 I. 子どもと家族の看護を専門とする看護師に求められる役割と課題 (10-27) (筒井) IV. 小児各期の子どもと家族への理解と援助 (95-144) (飯村) IX. 2. 検査や処置を受ける子どもとその家族の看護 (207-217) (江本)	日総研	3月	筒井真優美 飯村直子 江本リナ
村上美好監修, 写真でわかる基礎看護技術② 1章与薬: 点眼/点入 (6-13) (本庄) 点耳 (14-16) (吉田) 点鼻 (17-22) (奥田) 直腸内与薬 (23-29) (菊岡) 第2章: 感染予防の技術 (30-53) (奥田) 第3章: 口腔ケア (54-77) (奥田) 第4章: 日常生活援助におけるリハビリテーション (78-113) (吉田) 第5章: 12誘導心電図 (114-129) (本庄) 第6章: 死後のケア (130-155) (菊岡)	インターメ デイカ	3月	本庄恵子 吉田みつ子 菊岡祥子 奥田清子
松下正明・坂田三充・樋口輝彦監修, 精神看護学, 他86名 II. 精神障害と看護の基本・第3章精神障害患者と看護の係わり 1. 対人関係の技術 (346-357) (鷹野他3名)	医学芸術社	4月	鷹野朋実
小林芳郎編, 健康のための心理学, 他59名 5章第1節乳幼児期の健康心理 (75-97, 238) (筒井)	保育出版社	4月	筒井真優美
日本助産師会業務検討委員会編, 助産師の声明, 他7名 助産師の定義 (1), 助産師の理念 (1-2), 助産師の倫理綱領 (2-5), 助産師の役割・責務 (5-14) (平澤・谷津)	社団法人日 本助産師会	5月	平澤美恵子 谷津裕子
福井次矢・川島みどり・大熊由紀子編, あなたの家族が 病気になったときに読む本 狭心症・心筋梗塞	講談社	6月	川島みどり
市野川容孝・金泰昌編, 公共哲学19 健康・医療から考 える公共性, 他8名 看護学から見た医療の公共性 (45-66) (川島)	東京大学出 版会	6月	川島みどり
松木光子・中木高夫編, 看護診断入門[第2版], 他13名 4. 看護診断をマスターする (53-64), 5. 看護診断体系を頭 にたたき込む (65-112) (中木) 7. 看護用語分類の未来 (223-236) (松木・中木)	医学書院	6月	中木高夫
長谷川敏彦総編, 他9名編, 医療安全管理事典, 他48名 産科医療における安全管理 (285-290) (谷津)	朝倉書店	6月	谷津裕子

書名	発行所	発行月	氏名
看護診断を読み解く！[NANDA2005-2006準拠][第2版]	学習研究社	6月	中木高夫
藤村龍子監訳，看護診断・成果・介入—NANDA・NOC・NICのリンケージ—[第2版] (Jhonson,M., Bulechek,G., et al. NANDA, NOC, and NIC Linkage. Nursing Diagnoses, Outcomes, & Interventions), 他訳2名	医学書院	6月	中木高夫
福井次矢・川島みどり・大熊由紀子編，あなたの家族が病気になったときに読む本 うつ病	講談社	7月	川島みどり
中木高夫・黒田裕子訳，看護介入分類(NIC)[原著第4版](Dochterman, J.M. & Bulechek, G.M. 編，Nursing Interventions Classification (NIC) [4th ed.]	南江堂	7月	中木高夫
矢沢サイエンスオフィス編，家族がガンになったときすぐに知りたいQ&A，他5名 ガン患者の家族のQOL(生活の質)を高めるために(34-46)(守田)	学習研究社	8月	守田美奈子
福井次矢・川島みどり・大熊由紀子編，あなたの家族が病気になったときに読む本 認知症	講談社	9月	川島みどり
箕輪良行・陣田泰子監修，動画でナットク！フィジカルアセスメント—早期発見からセルフケアへ—，他26名 PART I 概論 6.フィジカルアセスメントとセルフケア／セルフケア能力(32-36)，資料編 表1. SCAQの構成概念と質問項目(255)(本庄)	中央法規	9月	本庄恵子
福井次矢・川島みどり・大熊由紀子編，あなたの家族が病気になったときに読む本 脳卒中	講談社	10月	川島みどり
宮崎美砂子・春山早苗責任編集，最新地域看護学各論2，他9名 第4章 IV都市部における地域看護活動(189-201)(岸)	日本看護協会出版会	10月	岸恵美子
上泉和子編，看護ユニットマネジメント，他16名 12.業務改善と研究(189-195)(鶴田)	医学書院	10月	鶴田恵子
木村正俊・中尾政史編，スコットランド文化事典，他99名 トマス・アースキン(369)・エドワード・アーヴィング(369)・ジョン・マクラウド・キャンベル(369-370)(佐藤)	原書房	11月	佐藤眞
深井喜代子監修，実践へのフィードバックで生かすケア技術のエビデンス，他56名 評価技術のエビデンス：生活行動の評価(440-448)(本庄)	へるす出版	11月	本庄恵子

書名	発行所	発行月	氏名
<p>福井次矢・川島みどり・大熊由紀子編，あなたの家族が病気になったときに読む本 肺がん，他4名 第1ステージ (31-39) (守田) 第2ステージ (51-60)，第3ステージ (82-92)，第4ステージ (112-126) (吉田) 第5ステージ (134-140) (守田) 第6ステージ (162-165) (吉田)</p>	講談社	11月	川島みどり 守田美奈子 吉田みつ子
<p>川原由佳里・守田美奈子監修，ホリスティック・ナーシング (Dossey, B.M., Keegan, L., & Guzzetta, C.E. 編，Holistic Nursing, Healing and Holistic Approach) 他訳3名 1・2章 (8-20)，4章 (28-33)，6章 (40-45)，8章 (57-63) (川原) 3章 (21-27)，9章 (64-69)，17章 (123-132)，22章 (168-176)， 24章 (185-193) (谷津) 5章 (34-38)，18章 (133-142)，20章 (151-158)，26章 (203-210)，29章 (228-236) (吉田) 10章 (72-75)，12章 (82-90)，15・16章 (108-122) (本庄) 13章 (91-98) (安達) 19章 (143-150)，21章 (159-167)，28章 (220-227) (佐々木) 23章 (177-184)，30章 (237-244) (江本) 32章 (254-261) (守田) 33章 (262-266) (守田・奥田)</p>	エルゼビア・ジャパン	11月	川原由佳里 守田美奈子 安達祐子 佐々木幾美 本庄恵子 谷津裕子 吉田みつ子 江本リナ 奥田清子
<p>伊藤雅治・井部俊子監修，特別養護老人ホーム看護実践ハンドブック編集委員会編，特別養護老人ホーム看護実践ハンドブック，他7名 第3章 第2節生活ニーズを優先した看護の具体的方法 (110-120)，第3節特別養護老人ホームにおけるこれからの看護管理 (130-153)，第4節生活ニーズを優先した看護におけるケアの連携 (154-160)，第5節情報の共有 (163-165) (田中)</p>	中央法規	11月	田中孝美
<p>川島みどり監訳，ローパー・ローガン・ティアニーによる生活行動看護モデルの展開 (Holland, K. 編，Applying the Roper-Logan-Tierney Model in Practice)，他訳7名 I. 1. ローパー・ローガン・ティアニーによる生活行動看護モデル序説 人間の生活行動を基盤にして (3-28) (川原) 2. 看護，ケアが行われる背景 (29-53) (川原) II. 3. 安全な環境を維持すること (57-106) (吉田) 4. コミュニケーションすること (107-144) (佐々木) 5. 呼吸すること (145-190) (本庄) 6. 食べることと飲むこと (191-232) (田中) 7. 排泄すること (233-269) (田中) 8. 身体を清潔にし，身支度を整えること (271-296) (守田) 9. 体温を調節すること (297-326) (江本) 10. 動くこと (327-365) (佐々木) 11. 仕事をし，遊ぶこと (367-401) (川原) 12. セクシュアリティを表現すること (403-432) (谷津) 13. 眠ること (433-473) (本庄) 14. 死にゆくこと (475-500) (吉田)</p>	エルゼビア・ジャパン	12月	川島みどり 守田美奈子 本庄恵子 佐々木幾美 吉田みつ子 川原由佳里 谷津裕子 江本リナ 田中孝美

書名	発行所	発行月	氏名
川原由佳里監訳, 患者の声を聞く 現象学的アプローチによる看護の研究と実践 (Thomas, S.P. & Pollio, H.R. 編, Listening to Patients: A Phenomenological Approach to Nursing Research and Practice)	エルゼビア・ジャパン	12月	川原由佳里
ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか —感情労働の時代—	大和書房	12月	武井麻子
島村忠義・今田邦雄編著, 新教養の社会学	川島書店	12月	島村忠義

④学術講演等

演 題	集会名称	開 催 地	対象者	開催日	氏 名
災害時の支援―フェイズ0からフェイズ2―被災地病院の初動体制と避難所への救護活動 その実際と日頃の備え (シンポジスト)	第10回日本在宅ケア学会学術集会	上 越	会員・一般参加者	3月4日	小原真理子 他2名
日本助産学会20年の歩み (基調講演)	第20回日本助産学会学術集会	東 京	会員	3月4日	平澤美恵子
入門体験グループ (コンダクター)	日本集団精神療法学会第23回大会	東 京	会員	3月25日	武井麻子 他1名
体験グループ (コンダクター)	第16回日本精神保健看護学会学術集会	下 野	学会員	6月18日	武井麻子 小宮敬子
お産の「語り」 (シンポジスト)	第21回日本保健医療行動科学会学術大会	大 阪	会員	6月18日	谷津裕子 他3名
Disaster Nursing Management (シンポジスト)	Strengthening Nursing Capacity Project Kingdom of Saudi Arabia MOH in Cooperation with JICA	(Riyadh/ Saudi Arabia)	Nurses, other medical fellow	7月4日	OHARA, M. 他6名
地域防災と救護活動に連動する災害看護教育 ―国内および国際的視点から― (会長講演)	日本災害看護学会第8回年次大会	東 京	会員・一般参加者	7月28日	小原真理子
国際救援活動と人材育成 (シンポジウム座長)	日本災害看護学会第8回年次大会	東 京	会員・一般参加者	7月29日	小原真理子 他1名
国際救援活動と人材育成 (シンポジスト)	日本災害看護学会第8回年次大会	東 京	会員・一般参加者	7月29日	関育子 他3名
学生の学習力を育む (シンポジウム座長)	日本看護学教育学会第16回学術集会	名古屋	会員	8月6日	筒井真優美 他1名
看護管理のパフォーマンスと知 (大会長講演)	第10回日本看護管理学会年次大会	東 京	参加者	8月25日	鶴田恵子

演 題	集会名称	開 催 地	対象者	開催日	氏 名
国際緊急援助隊における 国際救援看護活動 (シンポジスト)	国際看護研究会第 9回学術集会	東 京	会員・一般 参加者	9月9日	弘中陽子 他2名
糖尿病教育・看護におけ る標準化への挑戦 現在 のケアを標準とするのか、 それとも一段上のケアを 標準とするのか (シンポジスト)	第11回日本糖尿病 教育・看護学会学 術集会	京 都	会員・看護 師	9月16日	河口てる子
新人看護師をどう育てる か(講演)	第37回日本看護学 会—看護管理—	埼 玉	学会参加者	10月25日	鶴田恵子
依存症と家族 (シンポジスト)	日本アディクショ ン看護学会 第5回 学術集会	秋 田	学会参加者	11月11日	鈴木祐子 他2名
看護を社会につなぐ (キーセッション)	日本看護技術学会 第5回学術集会	岡 山	会員	11月11日	川島みどり 他2名
大学院で国際看護学をど う学ぶか(講演)	第43回国際看護研 究会	東 京	会員・一般 参加者	11月16日	関育子
国際人道法と国民保護法 制(シンポジウム座長)	京都府・国際法学 会・日本赤十字社 京都府支部共催	京 都	京都府職員 ・国際法学 会会員・日赤 職員	12月25日	小池政行